



人権週間

人権を考える町民のつどい

笑う門には福来る

入場
無料

～いじめられっ子の僕が
落語家になったわけ～

令和7年

12月6日(土)

13:30～16:00【受付 13:00～】

猪名川町文化体育館 小ホール



— プ ロ グ ラ ム —

13:30 開会行事 (人権啓発作品表彰 等)

14:15 講演会

16:00 閉 会

〈手話通訳・要約筆記、ヒアリンググループあり〉

標語・ポスター・習字作品の表彰

一人ひとりの人権が大切にされ、温かいまちになることを願って、広く住民のみなさんから作品を募集しました。

入選作品は、「人権を考える町民のつどい」で表彰し、令和8年3月発行予定の「人権いながわ」に掲載します。



講師

はやしや そめた

林家 染太さん(落語家)

— 講師プロフィール —

愛媛県松山市出身。関西大学卒業後、四代目林家染丸に入門。

只今、天満天神繁昌亭をホームグラウンドに、全国各地の独演会、テレビ、ラジオでも活躍中。次世代を担う、人気の落語家である。

若手落語家コンクールでは見事、グラウンドチャンピオンに輝く。その他優勝多数。

また、英語落語、スペイン語落語、フランス語落語を得意とし、ニューヨークオフブロードウェイ、パリ、ロンドン、スペイン・ジャパンフェスティバル、シアトル国際演劇祭、スコットランド・エジンバラ演劇祭、フランス・アヴィニョン演劇祭など、世界各国で英語落語独演会を開き、喝采を浴びる。

中学時代、大変ないじめに遭い、この時の辛い経験をもとに、全国各地の小学校、中学校、高校、地域自治体などで「命の大切さ」「いじめをなくす方法」「人を傷つけない話し方」「夢を追う大切さ」など、机上の空論ではなく、具体的に分かりやすく講演し、テレビ、ラジオ、新聞でも注目されている。

講演では、中学時代に壮絶ないじめを乗り越えた経験や落語を通して学んだ数々の教訓をもとに人と人とのつながりの大切さ、命の大切さ、周囲とコミュニケーションをとる方法などをお話しいたします。

講演の後には、楽しい落語や芸を披露してくださいます。

小学生や中学生の皆さんのたくさんの参加をお待ちしています。ぜひ親子でお越しください。

主 催：猪名川町 猪名川町教育委員会 猪名川町人権・同和教育研究協議会

問い合わせ：六瀬総合センター 電話072-768-0217

※当日、荒天もしくは警報等により中止する場合は、町ホームページでお知らせします。

「誰か」のことじゃない。

12月4日～10日は『人権週間』

昭和23年(1948年)12月10日の第3回国際連合総会において、「世界人権宣言」は、基本的人権及び自由を遵守し確保するために、世界のすべての人々とすべての国々とが達成すべき共通の目標として、採択されました。

昭和25年(1950年)国連は、採択日の12月10日を「人権デー(Human Rights Day)」と決めました。

改めて宣言に書かれた平和への思いを読み返してみませんか。

※世界人権宣言の全文は、「国際連合広報センター」ホームページで閲覧できます。

世界人権宣言 第2条〈平易語版〉

どんな人でも、この宣言に書かれてあることがきちんと認められることになっています。

- － 男か女か
- － はだの色は何色か
- － どんな言葉を話しているか
- － どんなことを考えているか
- － どんな神さまを信じているか
- － お金持ちか貧乏か
- － どんな人たちの子どもとして生まれたか
- － どこの国からきたか

は、関係ありません。

それから、いま住んでいる国が独立国かどうか関係ありません

※出典:ジュネーブ大学研究グループ作成のフランス語訳からの簡略版より



人権擁護委員
による

◇ 街頭啓発 ◇

と き: 12月10日(水) 11:00～
と ころ: サピエ出入口付近
内 容: 人権啓発グッズの配布



北朝鮮人権侵害問題啓発週間 (12月10日～16日)

昭和50年代、北朝鮮による日本人拉致が多発しました。

17名の政府認定拉致被害者のうち、兵庫県関係者は有本恵子さん、田中実さんの2名です。この他にも、北朝鮮による拉致の可能性を排除できない人たちがいます。拉致被害者の方たちは、かけがえない人生を奪われました。その家族も、激しい憤りと悲しみの中で今も大切な人の帰りを待っています。兵庫県は、北朝鮮拉致問題については国への要望活動とともに、「ブルーリボン運動」「拉致被害者・家族義援金募集」への支援に取り組んでいます。

猪名川町では、12月9日～16日(ふらっと六瀬)、12月17日～1月14日(中央公民館)において「北朝鮮人権侵害問題啓発パネル展」を行います。拉致問題は一刻も早く解決しなければならない人権侵害問題です。この機会に拉致問題についての関心と認識を深めましょう。

